

みたけ夢だより

2月号

横浜市立みたけ台小学校

横浜市教育情報ネットワーク【Y・YNET】公開サイト <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/mitakedai/>

健やかな心と体

副校長 藤本 尚子

凍てついた生命が動き出す如月の候となりました。まだまだ寒さは厳しいですが、3日は節分、4日は立春で暦の上では春の到来です。学校では、6日（木）の給食で節分にちなんだいわしと揚げだいが提供されます。給食は、各学年の発達段階に応じた食教育の目標が達成できるように、計画的に指導しています。1月の目標はどの学年も「食事に感謝」でした。

1月24日（金）から30日（木）まで給食週間があり、給食委員会が中心となって集会や給食ビンゴなどを計画しました。委員長や副委員長の児童に話を聞きますと、「おいしい給食を、残す人がたくさんいるのでなんとかしたい。」という考えで活動したということでした。最近よく話題になっている食品ロスをなくしたいということもありますが、「毎日こんなに心をこめて作ってもらっている給食が無駄になることがとても残念」だと思い、調理員さんにインタビューをして、調理をしているときの気持ちを全校に向けて話してもらうことにしたそうです。給食委員は常日頃、返却の手伝いをしている中、真剣に作業をされる姿を見て感謝の気持ちが芽生えたのでしょうか。インフルエンザの流行を考慮して、集会ではなく撮影した動画の放送という形になりましたが、委員会の児童や調理員さんの思いが届くといいなと思います。

本校の給食は朝から食材を入念に検品し、毎日ていねいに作られています。学校教育目標に入っている「健やかな心と体」は、給食によって形成される部分が大きいと考えます。体を健やかに発育させるだけでなく、今回のように作っている人の思いに気づき、「食事に感謝」という心の部分を大きく育てていきたいと思っています。

令和元年度もまとめの時期となりました。「健やかな心と体」をキーワードに見つめ直していきます。

